

10/31 (水) Pm 2:00 ~ チャペルにて
 「三浦はつみオルガン・リサイタル」
 立教女学院のオルガニストで、若手の中では最もすぐれたオルガニストとして授米を期待されている。

11/10 (日) Pm 2:00 ~ 栄光館

「サンデー・ゴスペル・リサイタル」
 マルティン・ルーサー・キング牧師の片腕として黒人の公民権運動を推進したニューヨーク・ハーレムのワイヤット・T・ウォーカー牧師とケイサン・バプテスト・アンサンブルの一行が宗教部の招きで来学。黒人聖歌の現代版である「黒人ゴスペル」をたっぷり歌っていただく予定です。

また「産業化学研究所」では、今秋次のような社会人講座を聞いています。

10/2 (水) 「江戸時代の貨幣とその流通」
 (浦長瀬 隆 助教授)

10/9 (水) 「日本政治の源流―古代貴族の世襲と派閥」
 (曾我 良成 助教授)

10/19 (土) 「東洋経済史学の新しい流れ」
 (林 善義 教授)

10/23 (水) 「中国古代の選文化―唐代の飛龍編をめぐって」
 (黄 名時 講師)

10/30 (水) 「オレクシヨンの功罪―商業史に学ぶもの」
 (中村 勝 教授)

*毎週水曜日、

Pm 6:30 ~ Pm 8:30

希望館第三会議室
 無料送迎バス 名鉄瀬戸駅へ大学

様変わりしたキャンパスの各種催しにご参加がたがた、是非一度訪れてください。

国際交流

一九六七年に始まった本学の国際交流は、現在まで二十七年間に約一〇〇名の長期留学生をアメリカへ派遣し、他方アメリカから六〇名以上の交換留学生を受け入れ、日本語・日本文化の教育を行なってきました。日本の大学の国際交流としては、草分け的存在です。すばらしい異文化体験をも

とに、留学生OBは今、医者・ビジネスマン・大学教師としてそれぞれの母国で活躍しています。

一九八七年からは外国語学部設立にともない、本格的な国際交流の時代に入りました。受け入れ留学生のための日本研究コース(定員三〇名、日本語・日本文化の研究)は、中部圏内の四〇数大学(留学生総数一、八〇〇人)中、欧米からの留学生数では南山大学について第二位です。

派遣留学生制度は、アメリカ(二〇校)・オーストラリア(二校)・中国(四校)と提携し、毎年一〇〇名以上の名学大生が海外での厳しい勉強と素晴らしい異文化体験を行なっています。派遣留学生の数は一〇〇人単位で飛躍的に大きくなっています。



留学生のホストファミリー募集

留学生別科には現在も各国二名の留学生が学んでいます。留学生はキャンパスの会館(インターナショナル・セミナールーム)で暮らしていますが、ホームステイ(短期・長期)で、日本語と日常生活を学ぶことを熱望しています。同窓生のみならず、言葉の問題はそれほど心配りりません。受け入れの可能性があれば是非ご連絡ください。必要ご家庭がたいへん不足しています。

(国際交流センター)

電話：〇五六―一四二―〇七三七

対象学部	派遣先	派遣数	派遣期間
全学年(二年生以上)	アメリカ・オーストラリア	公費数名	8月
英米語学科三年生	アメリカ・オーストラリア	公費15名	2・8月
中国語学科二年生	中国	公費3名	2月
全学年	アメリカ協定校	自費30名	7~8月
英米語学科一年生	アメリカ協定校	自費50名	1~2月
英米語学科二年生	アメリカ協定校	自費30名	7~8月
中国語学科二年生	中国協定校	自費40名	8月

- 携帯校
- アメリカ ALASKA PACIFIC UNIVERSITY, COE COLLEGE(IOWA), RANDOLPH-MACON COLLEGE(GEORGIA), FAUCI UNIVERSITY(OREGON), MEMPHIS STATE UNIVERSITY(TENN.)
 - オーストラリア MACQUARIE UNIVERSITY
 - 中国 西工大, 石門外語学院, 東莞大学, 東莞大学
 - UNIVERSITY OF ALASKA (EMERUS), AUSTIN COLLEGE(TEXAS), CEDAR CREST COLLEGE(PENN.), THE UNIVERSITY OF NORTH CAROLINA, WILMINGTON